

# 町の交差点

**こ** 平山流水菜さん（拳成館空手道 穂波支部 所属）  
 れからも更に上を目指して練習に励みます！



▲ 左手に準優勝トロフィーと右手には後日行われた大会の団体戦の優勝トロフィーをもってニコリ笑顔の平山さん。

7月4日、佐賀県基山町総合体育館で開催された「第10回 栖杯ジュニア空手道選手権大会」に出場した平山流水菜さん（土師二）が小学4年生女子の部で、準優勝という好成績を残しました。決勝戦では同門対決で、ともに練習に励んでいる選手と互角の戦いで再延長戦までもつれ込みました。残念ながら、判定で負けてしまい優勝は逃してしまいましたが、精一杯練習の成果を出しきって掴んだ準優勝でした。平山さんは拳成館空手道の穂波支部に所属。本部道場（田川市）にも通い、週4日、毎回3時間練習に汗しています。強い女性になりたいと、小学1年生から空手を始めた平山さんは、道場では強さだけでなく、小さい子の面倒見もよく優しく指導しているとのこと。「次の大会では、優勝します！」と強い決意で、今日も厳しい練習に励む笑顔が素敵な女の子でした。

**揺** 土居一区 地藏祭り  
 らぐロウソクの炎に願いを込めて……

日が暮れても暑さ残る土居一区の“いぼとり地藏尊”では、8月24日地藏祭りが行われました。毎年、地域の安全や健康を願うとともに、地域に住む人々が集い親交を深めるために行われている地藏祭り。地藏様への通りの入り口では、子どもたちによる露店も並び、「冷たいジュースいかがですか〜？」と元気な呼び声が飛んでいました。お地藏さん同様、行きかう人々の優しい笑顔が印象的な地域のお祭りでした。



▲ 子どもや家族の健康をロウソクの炎に願うお母さん。あなた（女の子）は、何を願っているのかな？



▲ 収録を終えてほっとする学童の子どもたちとすみれ会の皆さん。

**肝** ボランティアグループ「すみれ会」、桂川小 学童保育所  
 心なのは、聞き手を思いやり朗読すること！

“声のたより”や広報、社協だよりなどを音読し、カセットテープに収録、目が不自由な方へテープを届けているボランティアグループすみれ会。8月24日、桂川小学童の4名が、“声のたより”の収録体験に訪れました。ゆっくり、はっきりとした口調で、1人1話ずつ昔話をテープに吹き込む4人。収録後「緊張したけど、喜んでもらえればと思ってマイクに向かいました。」とはにかみ顔で感想を話してくれました。もし、ご近所やお知り合いで“声のたより”などを必要とする方は、桂川町社会福祉協議会（☎ 65-2271）までお問い合わせください。